

事業報告書

第十一期

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日



岩国空港ビル株式会社

事業報告

1. 株式会社の現状に関する事項

(1) 事業の経過

岩国錦帯橋空港は、平成24年12月、東京路線1日4往復の運航で開港し、現在は東京路線5往復・沖縄路線1往復の計1日6往復の航空便が就航するに至っております。旅客数も順調に増加し、平成30年度は約52万人と過去最高を記録しましたが、令和元年度末からの新型コロナウイルス感染拡大に伴う就航便の欠航や利用者の急減により、令和2年度の旅客数は約7万7千人、平均搭乗率は34.7%となり、平成24年度の開港以来過去最低の旅客数という結果に至りました。

一方で令和2年度は機能強化事業として、駐車場改修工事と屋外喫煙所新設工事を実施しました。これにより駐車場では、①車番読取システムの導入による事前精算済み車両の自動出庫、②ブロック満空システム導入によるブロック化された駐車エリアの満空表示、③高額紙幣、クレジットカード、電子マネーに対応した事前精算機の追加設置の3点について対応を図り、お客様の利便性を大幅に向上しました。また屋外喫煙所の新設による分煙化を図り、受動喫煙防止にも大きく寄与し、駐車場改修工事と併せて、お客様の満足度は大幅に向上されたものと考えております。

(2) 事業の成果

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、年度を通して航空機および空港利用者が激減し、収入に多大な影響が出る事態となりました。当期の売上高はテナントからの歩合賃料や共用施設・設備使用料の減収と、テナントに対する固定賃料の減免等により大幅に減少し208,909千円(対前年△102,483千円、67.1%)となりました。販売費及び一般管理費は下期より外注費や修繕費を中心に削減を行いました。268,351千円(対前年△3,782千円、98.6%)に留まり、収入の大幅な減少を補うことはできませんでした。

その結果、営業損失は△59,442千円(対前年△98,700千円)と平成24年度以来の大幅なマイナスになり、営業外収益として持続化給付金(2,000千円)や家賃支援給付金(6,000千円)等を加味しても、経常損失は△49,772千円(対前年△92,139千円)と大幅なマイナスを改善するには至りませんでした。

なお特別利益として県より駐車場運営維持費30,000千円、感染症対策費5,000千円が補助金として交付され、結果、税引前当期純損失は△13,724千円(対前年△86,091千円)と改善されました。法人税等についても前期繰戻還付もあり△1,683千円(対前年△25,882千円)となり、当期純損失は△12,041千円(対前年△60,209千円)と平成24年度以来のマイナスとなりました。

(3) 当社が対処すべき課題

これまで、駐車場、団体待合場所の不足や飲食施設の設置要望など、利用客数の増加に伴う様々なニーズに応えるべく、補助金等を活用しながら施設・設備の整備充実に努めてきました。

今後の課題としては、①新型コロナウイルスの感染拡大による減便で、航空機利用者に留まらず空港利用者も減少しているため、関係機関やテナント等と協力して、感染防止対策に配慮しながら積極的な誘客活動を行う必要があります。また②減便により広島県西部地域のお客様の利用が減少しているため、ポストコロナの復便時には山口県や岩国市をはじめ関係機関等と連携しながら時宜を得た利用促進活動を行う必要があります。

一方で、③ターミナルビル等の各施設が竣工後9年を迎えるため、今後の施設・設備の老朽化対策や維持管理体制の早急な検討が必要です。

2. 設備投資等の状況

該当事項はありません。

3. 財産および損益の状況の推移

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	第9期	第10期	第11期
売上高	303,687 千円	311,392 千円	208,909 千円
経常利益	46,070 千円	42,366 千円	△49,772 千円
当期純利益	57,237 千円	48,167 千円	△12,041 千円
1株当たり当期純利益	5,611 円 52 銭	4,722 円 31 銭	△1,180 円 49 銭
総資産	1,604,177 千円	1,556,222 千円	1,413,626 千円
純資産	705,160 千円	753,327 千円	741,286 千円
1株当たり純資産	69,133 円 32 銭	73,855 円 63 銭	72,675 円 15 銭

4. 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

5. 主要な事業内容

- ① 航空旅客及び航空貨物ターミナルビルの貸室業
- ② 航空機燃料保管施設提供業
- ③ 有料駐車場業
- ④ 広告宣伝業見学施設提供業
- ⑤ その他定款に定めた事業

6. 主要な営業所及び従業員の状況

① 主要な営業所

本社 山口県岩国市旭町3丁目15番1号

区分	営業面積・国有地借用面積	備考
航空旅客及び貨物ターミナルビル	9,486.74 m ²	
航空機燃料貯蔵施設	2,702.47 m ²	100Kℓ・50Kℓタンク各1基
駐車場	16,724.91 m ²	850台収容
計	28,914.12 m ²	

② 空港利用状況

乗入航空会社 全日本空輸株式会社

③ 路線及び便数

岩国～東京線 5往復 10便

岩国～沖縄線 1往復 2便

④ 入居者

(航空旅客及び航空貨物ターミナルビル)

航空会社 1社

売店 1社

飲食店 1社

レンタカー会社 4社

警備(航空保安検査)会社 1社

空港警備派出所 1機関

(航空機燃料保管施設)

施設管理及び給油会社 1社

⑤ 従業員の状況

男子	女子	計	平均年齢	平均勤続年数
1名	1名	2名	39歳	5年

※上記の他、嘱託社員1名、パートタイム社員1名在籍

7. 主要な借入先及び借入額

借入先	期末借入金残高
岩国市	644,520 千円

8. 会社の株式に関する事項

- (1) 資本の額 480,000 千円
- (2) 発行可能株式総数 4,000 株
- (3) 発行済株式の総数 10,200 株
- (4) 事業年度末の株主数 23 名
- (5) 主な株主

主な株主	株数	持株比率
山口県	4,000 株	39.22%
岩国市	1,200 株	11.76%
ANA ホールディングス株式会社	600 株	5.88%
株式会社カシワバラ・コーポレーション	600 株	5.88%
和木町	400 株	3.92%
中国電力株式会社	400 株	3.92%
サンデン交通株式会社	400 株	3.92%

9. 会社役員に関する事項

取締役および監査役の氏名等

地位	氏名	他の法人等の状況
取締役会長	柏原 伸二	(株)カシワバラ・コーポレーション 取締役会長
代表取締役社長	末永 睦	
常務取締役	山中 樹	
取締役	福田 良彦	岩国市長
取締役	米本 正明	和木町長
取締役	河内 秀夫	サンデン交通(株) 代表取締役社長
監査役	宇野 考典	(株)山口銀行 執行役員 岩国支店長
監査役	金丸 眞明	(株)西京銀行 代表取締役副頭取